

報道関係者各位

山九株式会社との新パートナーシップ協定書締結のお知らせ

株式会社シーアールイー(本社：東京都港区、代表取締役社長COO：亀山 忠秀)および当社子会社であるストラテジック・パートナーズ株式会社(代表取締役社長：水野康之、以下「SP」)は、山九株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村 公大、以下「山九」)との間で、山九の物流アセットの最適化を目的に、2026年6月30日付で、新たにパートナーシップ協定書(以下「新パートナーシップ協定」)を締結したことをお知らせいたします。

当社およびSPは2021年3月1日付で、山九との間で同社の物流アセットの最適化を目的とした協定書を締結し、戦略的パートナーとして、同社の国内外の物流施設の有効活用や拠点再編などを通じた物流事業ポートフォリオの最適化に向けて協力を続けてまいりました。

この度、山九が倉庫事業の収益性向上及び物流資産の効率化を目的に不動産管理会社(子会社)を設立(2026年7月1日設立予定)することを受け、2026年6月30日付で新パートナーシップ協定を締結し、山九及び子会社の物流事業ポートフォリオの最適化ならびに子会社におけるプロパティマネジメント部門の立上げを支援することで、さらに協力を深めてまいります。

当社グループは、事業ビジョンに「日本、アジア、そして、世界の物流不動産リーディングカンパニー」を掲げ、今後も物流不動産に関する幅広いソリューションを提供してまいります。

■株式会社シーアールイーについて

当社は、企業スローガンに「つなぐ」未来を創造する」を掲げ、物流不動産に関する一連のサービスを幅広く提供している会社です。物流不動産の開発、テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービス、並びに、中小型物流施設を中心に一括で借上げて、管理運営を行うマスターリースを主な事業としております。

現在、物流不動産開発においては、自社開発による物流施設ブランド「LogiSquare(ロジスクエア)」を中心に、37物件、延べ面積約138万㎡(約42万坪)の開発実績を有し、10物件、延べ面積約40万㎡(約12万坪)の開発を現在進めております。また、物流不動産特化の管理会社としては国内トップクラスの管理規模となり、物流不動産を中心に約1,500物件、約667万㎡(約202万坪)^{※1}の不動産の管理運営(マスターリース・プロパティマネジメント)を行っております。

※1 2026年4月末時点

会社名：株式会社シーアールイー

所在地：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟19階

代表：代表取締役会長CEO 山下修平 代表取締役社長COO 亀山忠秀

設立：2009年12月22日

事業内容：物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言

資本金：5,391百万円 (2026年1月31日現在)

コーポレートサイト：<https://www.cre-jpn.com/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー 広報・サステナビリティ推進課

TEL：03-5570-8048